

# 光触媒機能付カーテンの効果

## 抗菌力試験

検体 K2フラッシュ

試験依頼先 財団法人日本食品分析センター  
 試験成績書発行年月日 平成15年10月6日  
 試験成績書発行番号 第103080595-002号

表-1 抗菌力試験結果-光照射フィルム密着法(抗技協2003年度版)区分I 参考

試験菌	測定	対象	試料1個当たりの生菌数			
			光照射下 *1		遮光	
			測定-1	測定-2	測定-1	測定-2
黄色ブドウ球菌	接種直後	対照	$2.0 \times 10^5$	$2.3 \times 10^5$	***	***
	24時間後 *2	検体	<10	<10	$2.4 \times 10^5$	$1.1 \times 10^5$
		対照	$1.1 \times 10^5$	$8.3 \times 10^4$	$3.1 \times 10^6$	$3.6 \times 10^6$
MRSA	接種直後	対照	$1.6 \times 10^5$	$2.4 \times 10^5$	***	***
	24時間後 *2	検体	<10	<10	$2.2 \times 10^5$	$3.9 \times 10^5$
		対照	$7.6 \times 10^4$	$1.3 \times 10^5$	$1.0 \times 10^6$	$2.4 \times 10^6$

\*\*\*試験実施せず

対照:ポリエチレンフィルム

<10: 検出せず

菌液調製溶液:

黄色ブドウ球菌;1/500NB培地(リン酸緩衝液で希釈)

MRSA;1/200NB培地(リン酸緩衝液で希釈)

\*1 光照射条件:60~63  $\mu\text{w}/\text{cm}^2$  (ドーム型紫外線強度計測定値)  
 [ブラックライトブルー, FL20S BL-B 20 W, 1本]

\*2 室温(20~25°C) 保存

### 試験概要

抗菌製品技術協議会 試験法「抗菌製品の抗菌力評価試験法 (2003年度版)光照射フィルム密着法 区分I」[以下「光照射フィルム密着法(抗技協2003年度版)区分I」という。]を参考にして、検体の抗菌力試験を行った。ただし、試験は以下に示す2菌株で実施した。

黄色ブドウ球菌: Staphylococcus aureus subsp. aureus IFO 12732

MRSA: Staphylococcus aureus IID 1677

## メチルメルカプタンの試験結果

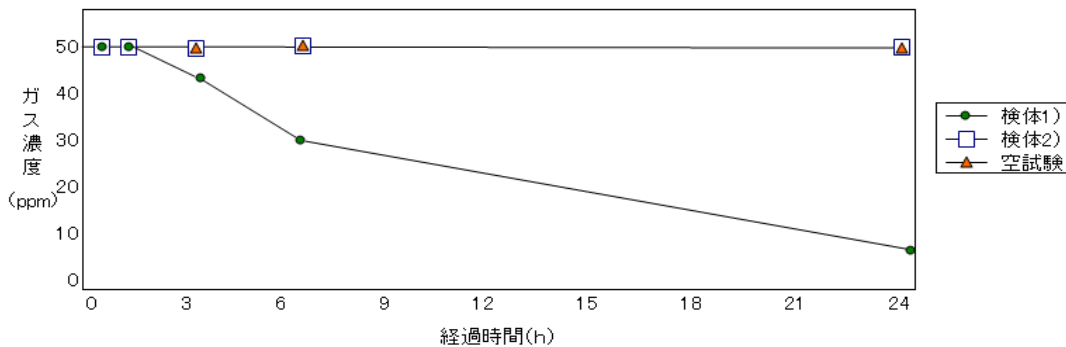
検体 K2フラッシュ

試験依頼先 財団法人日本分析センター  
 試験成績書発行年月日 平成15年9月2日  
 試験成績書発行番号 第103080595-001号

表-2 メチルメルカプタンの試験結果  
 (単位: ppm)

試料	経過時間(h)				
	0.5	1	3	6	24
検体1)	50	50	46	30	7
検体2)	50	50	50	50	48
空試験	50	50	50	50	48

初期条件:ガス濃度 約50 ppm



### 試験概要

検体1) 及び2) をそれぞれにおい袋に入れ、空気3Lを封入し、メチルメルカプタンをガス濃度が約50 ppmとなるように添加した。これに紫外線を照射し、経時的に袋内のガス濃度を測定した。